学校番号	1101

令和２年度　商業科

教科	商業科	科目	ビジネス基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	ビジネス基礎　（実教出版）						
副教材等	ビジネス基礎問題集　（実教出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

商業の学習の基礎を学習します。具体的には、①売買取引の手順や代金決済、②ビジネスの担い手である小売業者やサービス業者、金融業者などの様々な業種についての学習、③企業の経営組織についての学習、④雇用等についての学習、⑤より良い人間関係を築くためのマナーや挨拶、コミュニケーションなどについて学習します

２　学習の到達目標

ビジネスに必要な心がまえ、商業を学ぶ目的についての理解をはかること。
一人ひとりの将来に向けた目標設定。（ビジネス系列の学習を踏まえた進路選択）
ビジネスの各科目の学習を通じて深い学びにつながる資質の涵養を図る。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	ビジネスの諸活動に広く関心を持ち、その意義や役割の理解及び諸問題の探求を目指して、主体的に学習に取り組むとともに、経済社会の一員としての望ましい心構えや態度を身に付けている	ビジネスに関する諸問題を経済生活との関連から的確に把握し、自ら考察を深め、基礎的･基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫するとともに、その成果を的確に表現することができる。	ビジネスに関する基礎的・基本的な技術と望ましい心構えを身につける。ビジネス上の指示を適切に実行する能力や文書作成能力の向上を図る。	商業を学ぶ目的や学び方を理解するとともに、ビジネスに関する基礎的・基本的な知識を習得する。社会生活におけるマナーや経済社会に関わる基礎的知識を習得する。
評価方法	ビジネスの諸活動に広く関心を持ち、その意義や役割の理解及び諸問題の探求を目指して、主体的に学習に取り組み、経済社会の一員としての望ましい心構えや態度を身に付けているか。	ビジネスに関する諸問題を経済生活との関連から的確に把握し、自ら考察を深め、基礎的･基本的な知識と技術を活用して適切に判断し、創意工夫するとともに、その成果を的確に表現しているか。	ビジネスに関する基礎的・基本的な技術と望ましい心構えを身につけているか。ビジネス上の指示を理解し実行できるか。ビジネスや経済に関する文書を理解し作成できるか。	商業を学ぶ目的や学び方を理解するとともに、ビジネスに関する基礎的・基本的な知識とマナーを身につけ、経済社会におけるビジネスの意義や役割を理解しているか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	第1章	商業の学習ガイダンス	○				a ビジネス・商業・経済の発展と諸問題に関心を持っているか。	単元別テスト 出席、提出物 授業態度、 定期考査
	第2章	経済と流通の基礎	○			○	a 経済と流通の変化に関心を持っているか。 d サービス経済化・情報化・グローバル化と経済の変化について理解ができているか	単元別テスト 出席、提出物 授業態度、 定期考査
	第3章	ビジネスの担い手	○	○	○	○	a ビジネスの担い手に関心を持ち意欲的な態度で取り組めているか b ビジネスの担い手の役割を考察し、その将来像を描くことができるか。 c 各種取引において、適切なビジネスの担い手の分類 d 各種ビジネスの役割の大切さの理解が進んだか	単元別テスト 出席、提出物 授業態度、 定期考査
後期	第4章	企業活動の基礎	○			○	a 企業活動についての関心が見られるか d 企業活動の重要性の理解がすすんだか	単元別テスト 出席、提出物 授業態度、 定期考査
	第5章	ビジネスと売買取引	○	○	○		a 売買取引手段への関心 b 各種取引手段についての思考と理解 c 取引及び決済手段の活用技能	単元別テスト 出席、提出物 授業態度、 定期考査
	第7章	ビジネスとコミュニケーション	○	○	○		a コミュニケーションの大切さの理解と意欲的な態度 b コミュニケーションの種類の理解と技能の習得 c 上手なコミュニケーションのとり方の思考・判断	単元別テスト 出席、提出物 授業態度、 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現　c:技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。